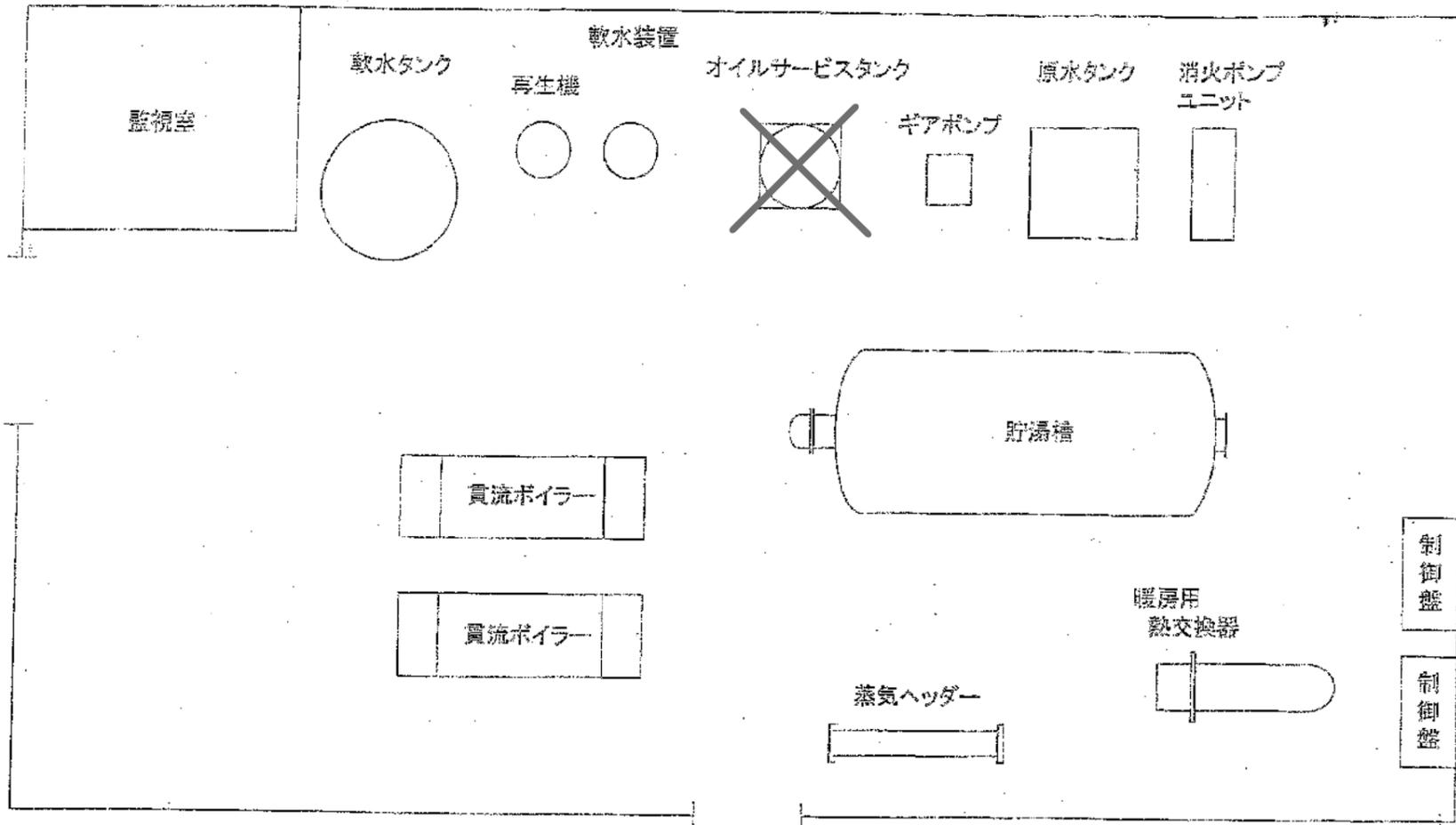


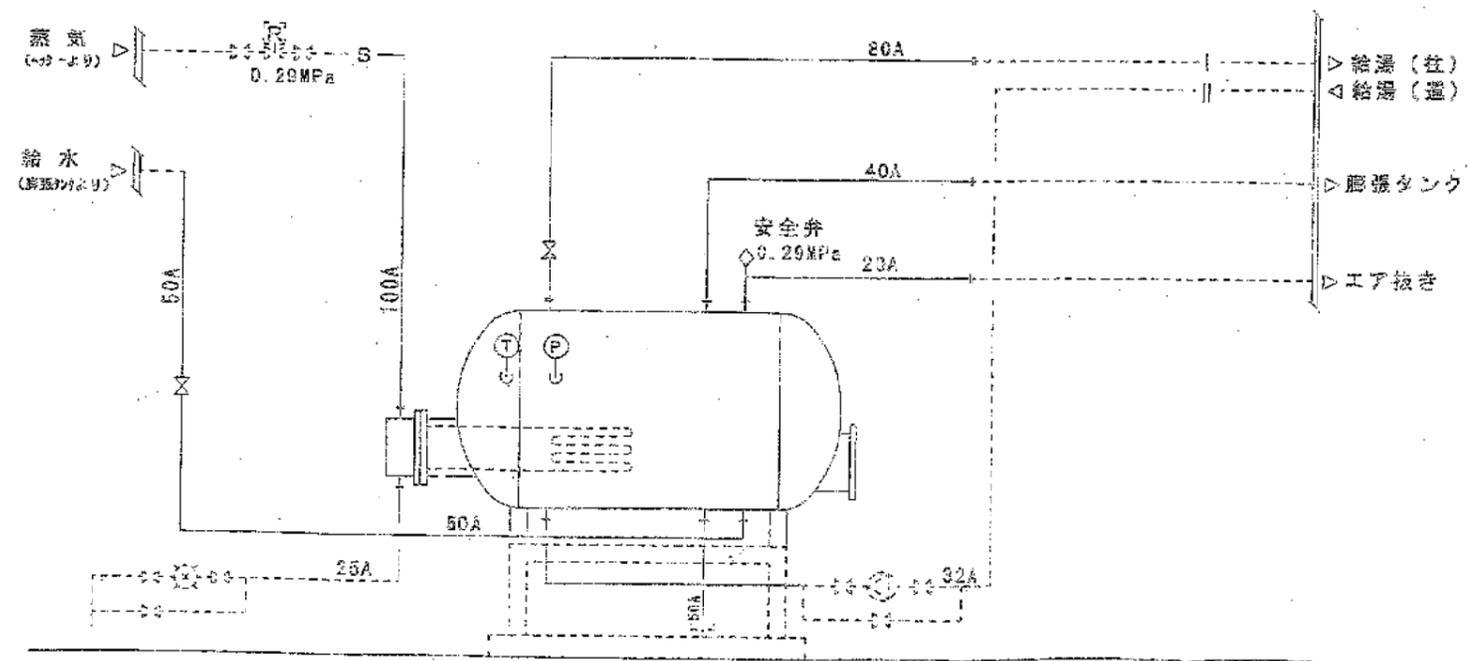
改修後2階平面配置図 S = 1 : 100

図面 改修後2階平面配置図					図面番号
岡山県都市整備局					M-05
平成28年9月				縮尺	1/100
公共建築課	課長代理	課長補佐	係長・主任	設計	担当

岡山市立岡山学校給食センター
ボイラー室 配置図



貯湯槽設備系統図



貫流ボイラー仕様書
(JS1500L-F)

1 ボイラー本体

項目	単位	JS1500LS-F
換気蒸気量	kg/h	1600
蒸気熱発生量	kg/h	1340
熱出力	kw	1003
伝熱面積	m ²	9.74
ボイラー種別		小型ボイラー
取扱業者資格		事業主による(特別教育)受検以上
最高使用圧力	MPa	0.981
常用使用圧力	MPa	0.490以上
ボイラー効率	%	92
常用時保有水量	L	132
満水時保有水量	L	370
燃料種別		A(重油)
電源		AC200V 50Hz 3相
消費電力	kw	6.8
水管		ボイラー用炭素鋼管
ヘッダー		一般用途用圧延鋼材
気水分離器		圧力配管用低炭素鋼管
燃焼室内断熱材		キースター
水管側面断熱材		ヒラミックボード
本体全体断熱材		グラスウール
製品重量	kg	2500
製品全高	mm	850
製品全幅	mm	2622
製品全長	mm	2860
燃料入口口径	A	25
主蒸気弁口径	A	65
給水入口口径	A	25
排水出口口径	A	25
排ガス出口口径	mm	φ300
ケーシング		鋼板製
塗装色		前面 T62-50T (ブルー) 後面 T65-90E (ホワイト)

注) 蒸気蒸気量およびボイラー効率は、ボイラー使用圧力0.78MPaG、給水温度20℃の時の値とする。

2 パーツ

項目	単位	JS1500LS-F
型式		CK-32/20
制御方式		High-Low-Off
火災検知方式		cds 検知式
燃費消費量	kg/h	22
燃料単位熱効率(A(重油))	MJ/kg	42.7

3 給水ポンプ

項目	単位	JS1500LS-F
型式		25-BFM5
口径	A	25
吐出量	L/h	2690
揚程	m	110
モーター		2.2kw 防滴形

4 蒸気注入装置

項目	単位	JS1500LS-F
ポンプ型式		E11-18A
最大吐出量	mL/min	11
最大吐出圧力	MPa	1.52
タンク容量	L	25

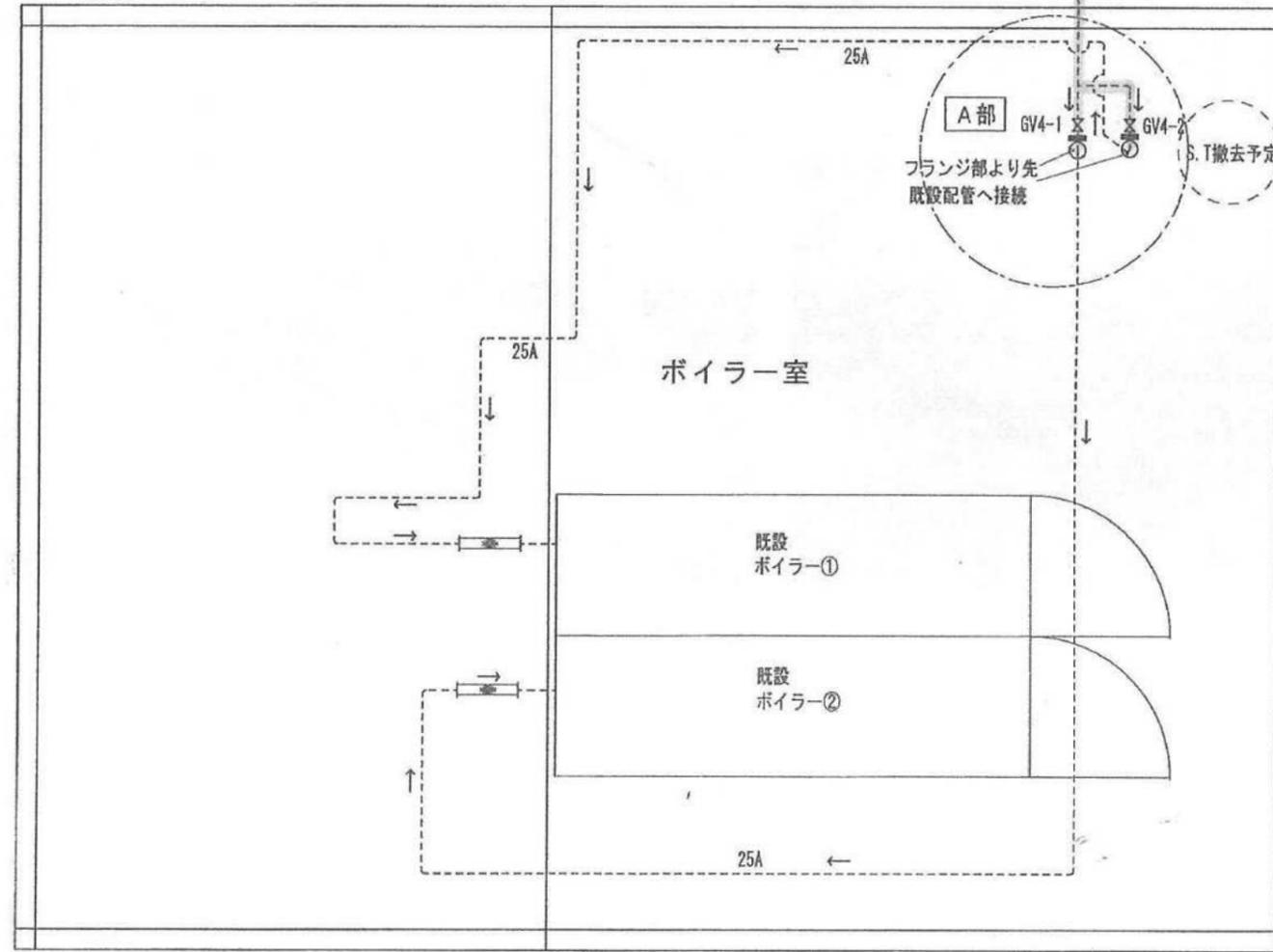
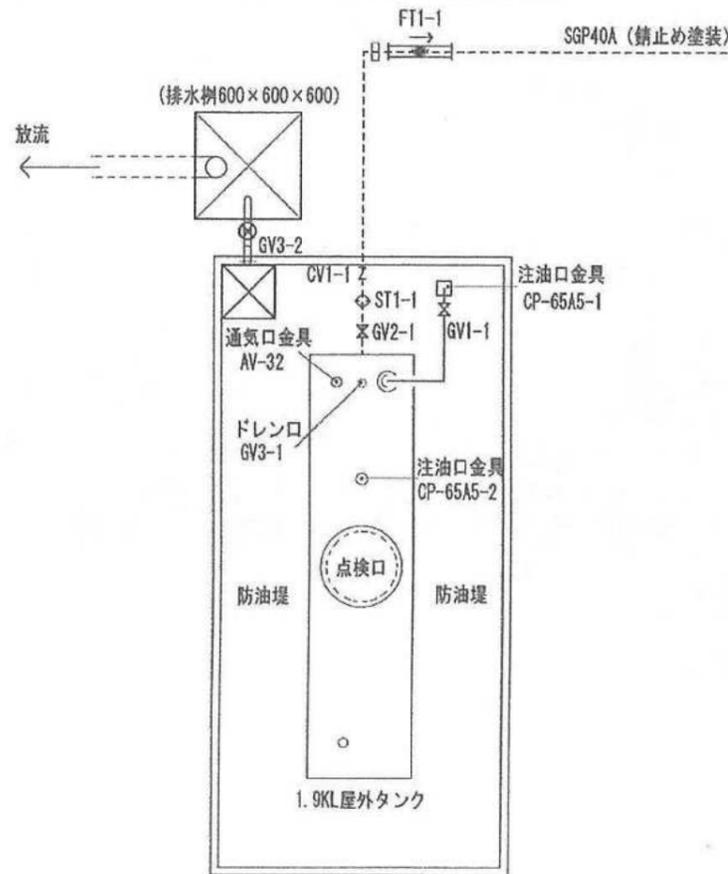
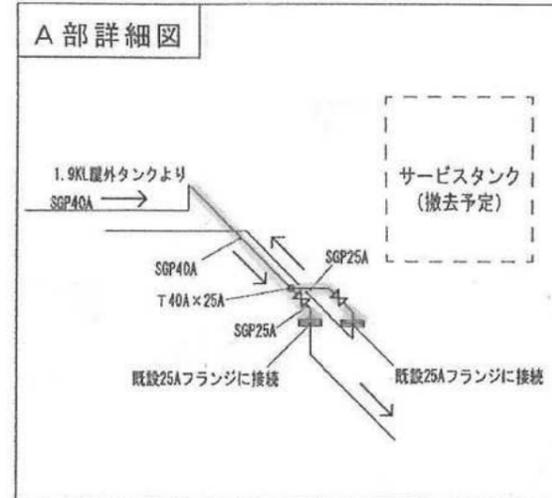
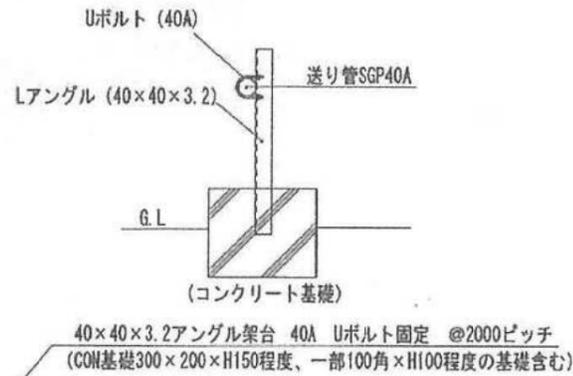
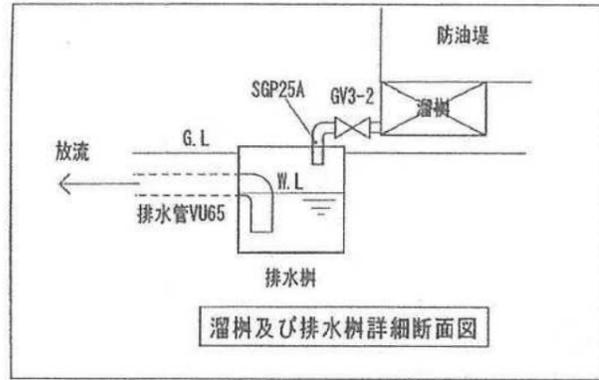
5 硬水軟化装置

項目	単位	JS1500LS-F
型式		NA-80L
標準通水量	m ³ /h	0.3~4.0
樹脂量	L	80

6 自動制御および安全装置

項目	単位	JS1500LS-F
制御装置		電子式
燃焼制御装置		電子式
安全装置		全量式安全弁 32A (設定圧力 0.981 MPa)

ボイラー室内油管系統図

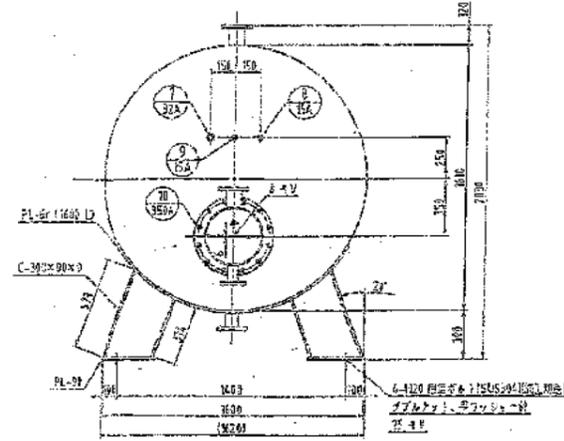
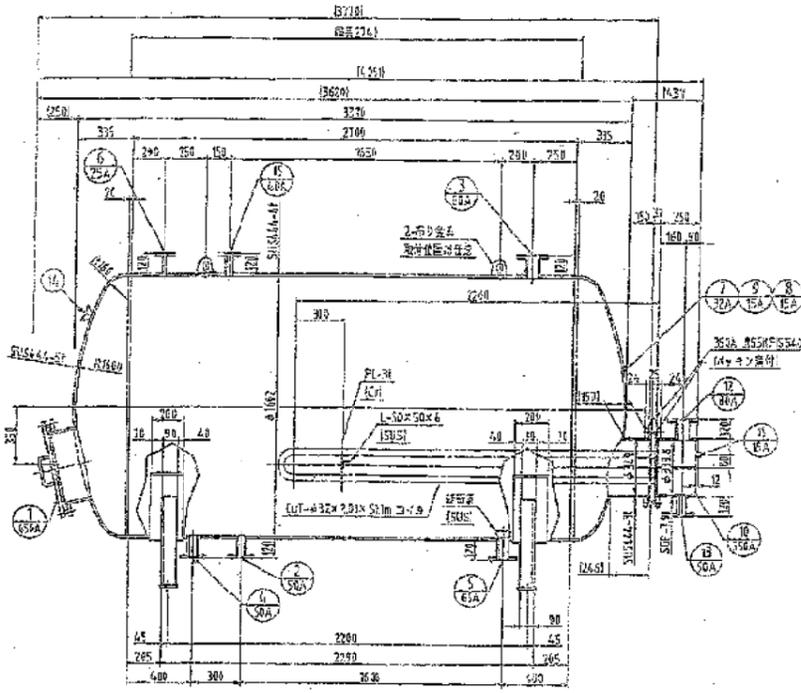


【バルブ類リスト】

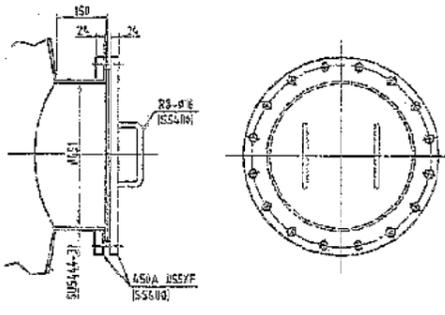
記号	名称	仕様・規格
GV1	ゲートバルブ65A	ダクタイル10K-フランジ
GV2	ゲートバルブ40A	ダクタイル10K-ネジ
GV3	ゲートバルブ25A	ダクタイル10K-ネジ
GV4	グローバルブ25A	ダクタイル10K-ネジ
CV1	チャッキバルブ40A	ダクタイル10K-ネジ
ST1	ストレーナー40A	ダクタイル10K-ネジ
FT1	フレキシブルチューブ	40A×500L 消防認定品
CP-65A5	注油口金具	65A (ネジ外5山)
AV-32	通気口金具	引火防止網40メッシュ付

図番	作成	名称
尺度	2024. 7. 20	岡山学校給食センター 殿
(A3)	修正	工事名 少量危険物貯蔵所 改修工事
1/40	修正	図名 ボイラー室内油配管系統図

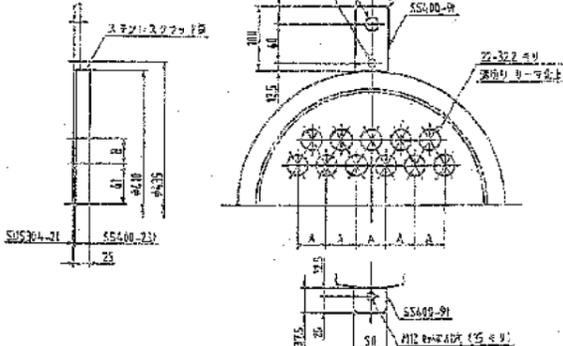
貯湯槽 仕様他



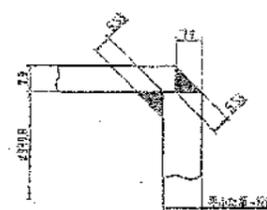
本水筒を設置される場合のご確認をお願いします。
 それにより、固定ボルトの長さを決定致します。



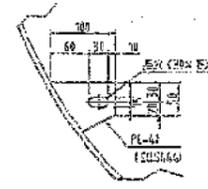
マンホールの詳細図



管継ぎの詳細図



平たな板接続の詳細図



コイル支持金具の詳細図

品番	名称	仕様	数量	単位	備考
15	乳ツ管口	40A	1	JIS10KF	
14	マンホールの		1		
13	排水口	50A	1	JIS10KF	
12	湯水口	80A	1	JIS10KF	
11	圧力計口	15A	1	SHC	
10	湯交換用	32A	1	JIS10KF	
9	湯圧計口	15A	1	SHC	
8	圧力計口	15A	1	SHC	
7	湯管口	32A	1	SFI	
6	エア抜き口	25A	1	JIS10KF	
5	湯管口	45A	1	JIS10KF	
4	湯管口	50A	1	JIS10KF	
3	湯管口	80A	1	JIS10KF	
2	フレック口	50A	1	JIS10KF	
1	マンホールの	450A	1	JIS5KF 厚さφ16 SUS316L	

安全装置	
安全装置	無し
安全装置	保証書に記載の安全装置あり

設計仕様		
材質	ステンレス	ステンレス
口径	φ1600	kg/H
入口温度	5℃	143.4℃
出口温度	65℃	147.7℃
常用圧力	0.0980 MPa	0.310 MPa
設計圧力	0.294 MPa	0.790 MPa
試験圧力	0.475 MPa	0.735 MPa
最高使用温度	163℃	158℃
最低使用温度	0℃	0℃
交換容量	478.6 kW	
圧力面積	5.00 m ²	
口径	CUT-432 x 231 x 21 mm	
ボルト	φ27	

ステンレス製貯湯槽仕様	
寸法	φ1600 x 2100 (12700L) 総重 5200 kg
材質	鋼板: SUS316L-4J1 (湯室厚さ 2.0mm) 電板: SUS316L-5J1 (湯室厚さ 3.75mm) 筒板: SGP-350 AX 3.8t 筒重: SS400-12.0t
取出口	コイル口: JIS 10 KF 湯管口 SUS316 支管: SUS316TP-3.0t SHC: SUS316 コイル口: JIS 10 KF 湯管口 SS400 支管: SGP湯管口
マンホールの	JIS 10 KF 湯管口 (湯管口 SUS444 ワイヤー) SS400
筒板	C-300 x 90 x 9 PL-6F 9t SS400
仕上	本体: SUS316 湯室部を除く 湯室: SUS316 湯室部 筒板: 湯管口を付けた状態で湯室に溶接
質量	1070 kg
毎月消耗	第一種圧力容器 (空内標準 NGS-8251 に基づく)
適用水質	「湯管の水質標準に該当する旨書」に適合していること
備考	コイル取出口の材質は指定による。 マンホールの湯管口は別添で図入。 重量: 1070 kg

ガスケット仕様	
湯管口	ステンレス T/B 9010-A-5
マンホールの	ステンレス T/B 9010-A-5

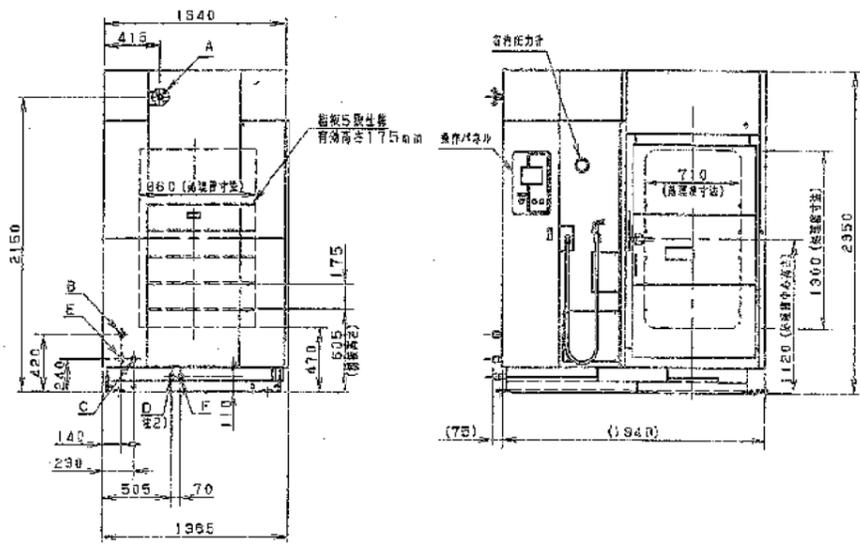
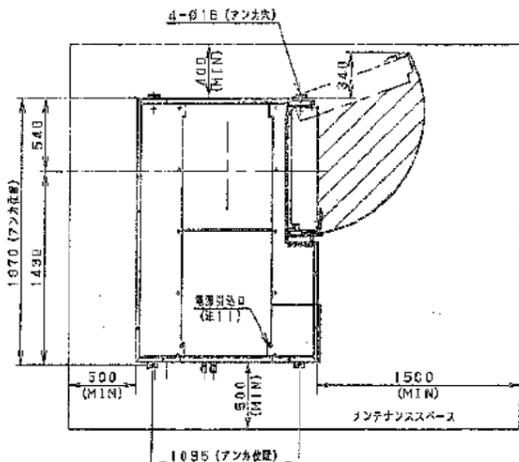
納入先	名古屋市立岡山学院総合センター 様	〒460
名称	ステンレス製貯湯槽	数量
仕様	φ1600 x 2100 (12700L)	単位
製作	1 台	納期
納期	1 月	納入
図面	07013902-01	

蒸着冷却機 外形図

蒸着冷却機仕様			h	
型式	蒸着冷却機 CS-100N	製造質量	kg	1900
最高使用圧力	MPa 0.15	運転時質量	kg	2080
常用使用圧力	MPa -0.10~0.10	電圧	AC200V, 3φ, 50/60Hz	
蒸着能力	kg/バッチ 100 (出湯0.8)	電気容量	kW 1.99/1.59	
蒸着温度	℃ 常温 → 120	排水口 A	20 (JIS10Kフランジ止め)	
冷却温度	℃ 120 → 10	排水口 B	25 (ソケット止め)	
積込寸法	kg 710 ^φ ×860 ^φ ×1300 ^H	排水口 C	25 (ソケット止め)	
必要蒸気量	kg/h 125	排水口 D	25 (ソケット止め)	
必要蒸気圧力 (給湯時)	MPa 0.30	排水口 E	25 (ソケット止め)	
必要給水圧力 (通水時)	MPa 0.15~0.40	排水口 F	25 (ソケット止め)	
必要給水温度	℃ 0~30 (凍結なきこと)	水受け排水	25 (ソケット止め)	

F005-101-0174

1. 給水・蒸着は、高温排水です。
ライニング管・塩ビ管等は使用しないでください。
必ず配管配管として施工してください。
2. Dの排水口（ドレン回収不可）は調理物を含む蒸気が排出されます。
また、蒸気がかかると蒸気（空気が）が排出できないため、加温不良の原因となりますので、互上げ施工等、背圧のかかる配管施工は行わないようにしてください。
3. 原水が上水道の場合は、配管に直結できません。
→ 配管・ルックアップ等確認を行ってください。
4. 給水圧力が不足する場合は、原水ユニット（タンク付）を接続してください。
5. 水温は25℃以下を推奨します。
6. 設置に当たっては配管取り付け等詳細をフローシートにてご確認ください。
7. 周囲温度0~50℃、湿度20%RH以上90%RH以下（但し結露なきこと）で設置してください。
8. 高圧遮断器（過電圧保護装置付き）を接続してください。
9. メンテナンススペースを確保してください。
10. 配管施工はPLI法に基づく異径接続を厳密に従ってください。
11. 電源線は图中的部分より別冊ボックス後面の配線より配線してください。



製品改良のため、予告なく仕様を変更させていただくことがあります。

図名 外形図
図番 F005-101-0174